

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **4**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	I	交流経済都市
施策名	③	漁業・海業の振興

所管部局	所管部局長の氏名
農林水産環境部	石嶋 政博

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	魚価の低迷、漁業者の高齢化や漁港施設の老朽化による担い手不足を解消するため、	老朽化等により劣化した漁港施設の機能を回復するとともに効率的な整備を行うことにより、	安心安全な漁業活動と安定的な漁業経営を行い、漁業者の確保と漁村の活性化を図る。	1 安全で多面的に貢献できる漁港・周辺整備 2 漁業経営基盤の強化
2	内水面及び海面の水産資源の増殖及び確保するため、	漁協が実施する種苗放流事業や中間育成事業を支援する事により、	水産資源の維持・確保を図る。	3 つくり育てる漁業の推進 6 自然と調和した内水面漁業の推進
3	若年層の魚離れ等の魚食普及のため、	漁協婦人部の協力による小学生を対象とした魚料理教室を開催することにより、	魚食の普及を図ると共に魚の消費拡大を図る。	7 「海業」の推進
4	漁業者の高齢化と担い手不足による漁村が衰退している事に対して、	漁業者等が組織する団体が行う地元水産物を使った加工等の新たな取り組みを支援することにより、	多面的な漁業活動による賑わいのある漁村づくりを目指す。	5 担い手の確保育成 7 「海業」の推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
組織、後継者の確保に努めます 特産物の生産、販売を進めます	漁業組合員数	387人	H15	330人	H20	240人	H24	400人	H26	
	カニ漁獲量	84t	H15	70t	H19	47t	H24	100t	H26	
	カキ漁獲量(むき身)	12t	H15	12t	H19	3t	H24	15t	H26	
	クロアワビ養殖生産量	新規	-	200kg	H20	85kg	H24	1,500kg	H26	

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標	
					年度	年度	年度	年度
なし								

DO

CHECK

4 構成事業・評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 安全で多面的に貢献できる漁港・周辺整備	1 漁港維持管理事業	海業水産課	2,474	1,788(1,788)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	漁港施設の維持管理(漁港標識灯修繕、漁業施設の維持管理等)															
	2 漁港整備事業	海業水産課	11,552	10,371(10,371)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	波浪等により損傷した漁港施設の補修及び漁船の航行に支障となる堆積土砂の浚渫を実施															
3 水産基盤ストックマネジメント事業	浅茂川漁港の保全工事を実施、浜詰漁港・間人漁港の漁港施設の老朽化診断及び機能保全計画策定	海業水産課	31,349	-	義務	府・一部	-	-	-	-	-	-	-	1	A	縮小
	4 特定地域水産物供給基盤整備事業	海業水産課	43,000	-	義務	単費	-	-	-	-	-	-	-	1	S	終了・廃止
京都府代行業で実施する間人漁港整備事業費の10%を負担金として支出																
2 漁業経営基盤の強化	2 共同利用施設設置事業	海業水産課	1,210	-	市規定	単費	○	施設整備	事業者	補	4	民間補完福祉増進	1	S	現状維持	
京都府漁協(丹後支所)が実施した間人漁港船揚場の船台の施設整備に対し、補助金を交付																
3 つくり育てる漁業の推進	1 漁業振興支援事業	海業水産課	2,476	1,613(1,613)	市規定	単費	○	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	1,2	A	現状維持	
京都府漁協が実施する種苗放流(アワビ、ササエ、クロガイ、ハマグリ)及びヒラメの中間育成事業に対して補助金を交付																
4 新鮮で安全な水産物の提供																
5 担い手の確保育成	1 水産業総務一般経費【再掲】	海業水産課	1,798	1,563(1,563)	なし	単費	○	維持管理	団体	直・補・負	2	特定サービス	1	A	現状維持	
府立海洋高校で漁業体験などの指導を行っている京都府漁業士会の活動に対して補助金を交付																
6 自然と調和した内水面漁業の推進	1 内水面漁業振興支援事業	海業水産課	1,044	1,136(744)	府規定	府・一部	-	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	2	A	現状維持	
野間、上宇川、京都府の各漁業協同組合が実施するアユ、ウナギ、マス、フナ等の種苗放流に対して補助金を交付																
7 「海業」の推進	1 海業推進事業	海業水産課	1,077	1,597(1,597)	なし	単費	○	サービス	団体	直・補	3	個性魅力	2	A	現状維持	
水産イベント・加工品開発に対し補助金を交付(3件)、小学生を対象にお魚料理教室を実施(12回、173人)																
施策方針への位置付けが困難な事業	1 水産業総務一般経費【方針5にも該当】	海業水産課	1,798	1,563(1,563)	なし	単費	○	維持管理	団体	直・補・負	2	特定サービス	1	A	現状維持	
海業関係業務を行うための事務経費及び施設等の維持管理経費																
			計	93,504	16,455(16,063)											

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	海業推進事業における久美浜栽培センター施設補修工事の完了による減額	600千円	
2	海業推進事業における海業振興補助金の補助率の削減	100千円		
3	漁港維持管理事業における漁業施設修繕料で修繕工事の完了による減額	456千円		
4	漁港整備事業費における工事の完了による減額	353千円		

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	01 漁港維持管理事業																												
細事業名	01 漁港維持管理事業			決算書	P.236																											
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																												
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																											
2,474千円		2,722千円	248千円	90.8%	1,882千円																											
目的	老朽化等により劣化した漁港施設の維持補修及び管理を行い、漁業者の安全安心な漁業活動を確保する。																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>漁船が安全に航行するために必要な漁港標識灯の修繕や漁業活動の支障のある漁業施設の維持補修を実施した。</p> <p>また、浅茂川漁港環境用地の維持管理及び間人漁港の指向灯の点検業務を実施した。漁業施設用地の管理のため、測量及び登記の業務を行った。</p>																															
	<table border="0"> <tr> <td>○需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 修繕費</td> <td>959千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港標識灯修繕</td> <td>346千円</td> </tr> <tr> <td> ・浜詰漁港(夕日)係船環設置</td> <td>42千円</td> </tr> <tr> <td> ・竹野漁港此代船揚場斜路修繕</td> <td>135千円</td> </tr> <tr> <td> ・蒲井漁港臨港道路崩土撤去</td> <td>179千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港標識灯修繕</td> <td>257千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>1,515千円</td> </tr> <tr> <td> ・湊漁業用施設用地測量業務</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td> ・湊漁業用施設用地土地分筆登記業務</td> <td>161千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港区域内草刈等業務</td> <td>119千円</td> </tr> <tr> <td> ・間人漁港指向灯保守点検業務</td> <td>194千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港漂着物回収処理業務</td> <td>499千円</td> </tr> <tr> <td> ・浜詰漁港(夕日泊地)公有水面埋立地表題登記業務</td> <td>142千円</td> </tr> </table>					○需用費		修繕費	959千円	・浅茂川漁港標識灯修繕	346千円	・浜詰漁港(夕日)係船環設置	42千円	・竹野漁港此代船揚場斜路修繕	135千円	・蒲井漁港臨港道路崩土撤去	179千円	・浅茂川漁港標識灯修繕	257千円	○委託料	1,515千円	・湊漁業用施設用地測量業務	400千円	・湊漁業用施設用地土地分筆登記業務	161千円	・浅茂川漁港区域内草刈等業務	119千円	・間人漁港指向灯保守点検業務	194千円	・浅茂川漁港漂着物回収処理業務	499千円	・浜詰漁港(夕日泊地)公有水面埋立地表題登記業務
○需用費																																
修繕費	959千円																															
・浅茂川漁港標識灯修繕	346千円																															
・浜詰漁港(夕日)係船環設置	42千円																															
・竹野漁港此代船揚場斜路修繕	135千円																															
・蒲井漁港臨港道路崩土撤去	179千円																															
・浅茂川漁港標識灯修繕	257千円																															
○委託料	1,515千円																															
・湊漁業用施設用地測量業務	400千円																															
・湊漁業用施設用地土地分筆登記業務	161千円																															
・浅茂川漁港区域内草刈等業務	119千円																															
・間人漁港指向灯保守点検業務	194千円																															
・浅茂川漁港漂着物回収処理業務	499千円																															
・浜詰漁港(夕日泊地)公有水面埋立地表題登記業務	142千円																															
主な財源	使用料	漁港施設使用料	99千円																													
評価・課題等	緊急性のある漁港施設の維持修繕を実施したことで、漁業者の安心安全な漁業活動が維持できた。																															
事業所管課		農林水産環境部／海業水産課																														

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	02漁港整備事業	
細事業名	01 漁港整備事業			決算書	P.236
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	③ 漁業・海業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
11,552千円		11,724千円	172千円	98.5 %	4,500千円
目的	漁港施設の整備・維持管理を行い、漁業者の安心安全な漁業活動を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>波浪等により損傷した漁港施設の補修及び漁船の航行に支障となる堆積土砂の浚渫を実施した。</p> <p>○工事請負費 11,552千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊漁港棧橋補修工事 567千円 <ul style="list-style-type: none"> 棧橋補修 (N=1.0基) 延長5.0m 幅員3.0m ・小間漁港船揚場改良工事 3,179千円 <ul style="list-style-type: none"> 船揚場改良 (L=27.0m) ・浅茂川漁港泊地浚渫工事 6,519千円 <ul style="list-style-type: none"> 浚渫土量 (V=730.0m³) 潜水探査 (A=2,898m²) ・小間漁港船揚場改良(その2)工事 783千円 <ul style="list-style-type: none"> 船揚場補修 (A=203.0m²) ・砂方漁港泊地浚渫工事 504千円 <ul style="list-style-type: none"> 浚渫土量 (V=130.0m³) 				
主な財源	分担金 漁港整備事業分担金 (5%)				578千円
評価・課題等	漁業生産活動に必要な漁港施設を維持管理及び補修を実施したことで、漁業者が安心安全に漁業活動を営むことができた。				
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課				

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	03水産基盤ストックマシ` Mト事業	
細事業名	01 水産基盤ストックマシ` Mト事業			決算書	P.236
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
31,349千円		31,349千円	0千円	100.0%	43,000千円
目的	漁港施設の老朽化調査を行い、機能保全計画を策定するとともに、効率的な機能保全工事を実施し、既存施設の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	平成23年度に策定した(第二種)浅茂川漁港の機能保全計画に基づき、保全工事を実施した。				
	浜詰漁港(第一種)、間人漁港(第二種)の漁港施設の老朽化診断及び機能保全計画策定を行った。				
	○委託料			5,164千円	
	・間人漁港・浜詰漁港機能保全計画書策定業務				
	○工事請負費			26,185千円	
	浅茂川漁港機能保全工事				
	・東第2防波堤補修 (L=33.0m)				
	・東防波堤補修 (L=18.0m)				
	・南防波堤補修 (L=27.0m)				
	水産基盤整備ストックマネジメント事業の概要				
	＜目的＞				
	漁港施設の予防的な補修・更新に計画的、効率的な投資を行い、現在の施設の機能と安全性を長年にわたり保全していくことを目的としている。				
	＜事業内容＞				
	1. 施設の老朽化診断と機能保全計画の策定				
	2. 補修・更新工事の実施				
	＜対象漁港＞				
	浅茂川漁港、浜詰漁港、間人漁港				
主な財源	分担金	水産基盤ストックマシ` Mト事業分担金			436千円
	府補	水産基盤ストックマシ` Mト事業補助金			20,898千円
	市債	水産基盤ストックマシ` Mト事業債(公共事業等債)			7,400千円
評価・課題等	○老朽化診断調査により施設の老朽化度を把握し、機能保全計画を策定することにより、計画的かつ効率的な維持補修を実施することが可能となった。 ○機能保全工事の実施により緊急性のある個所の修繕工事を実施したことにより、施設の長寿命化が図れた。				
事業所管課		農林水産環境部/海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	04水産基盤整備事業費	01特定地域水産物供給基盤整備事業																																
細事業名	01 特定地域水産物供給基盤整備事業			決算書 P.238																																
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																																
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																																
43,000千円		43,000千円	0千円	20,000千円																																
目的	府代行事業により漁港の整備を行うことで、漁港内の静穏性を確保するとともに、漁業活動の安全性及び漁港機能の向上を図り、円滑な利用に資する。																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府代行で実施された（第二種漁港）間人漁港整備事業に対し、事業費の10%を負担金として支出した。</p> <p>○特定地域水産物供給基盤整備事業負担金 43,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西沖防波堤改良 (L=90.0m) ・道路新設 (L=440.0m) ・道路改良 (L=260.0m) (事業費：430,000千円) 																																			
	<p>※参考：全体事業計画（平成14～25年度）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>防波護岸新設</td> <td>L= 336.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中防波堤新設</td> <td>L= 20.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防波堤改良</td> <td>L= 125.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岸壁新設</td> <td>L= 267.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岸壁改良</td> <td>L= 88.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>船揚場改良</td> <td>L= 22.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路新設</td> <td>L= 550.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路改良</td> <td>L= 320.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路護岸新設</td> <td>L= 90.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>漁港施設用地</td> <td>A= 3,500㎡</td> <td>全体計画事業費</td> </tr> <tr> <td>泊地浚渫</td> <td>A= 5,000㎡</td> <td>2,900,000千円</td> </tr> </table>				防波護岸新設	L= 336.0m		中防波堤新設	L= 20.0m		防波堤改良	L= 125.0m		岸壁新設	L= 267.0m		岸壁改良	L= 88.0m		船揚場改良	L= 22.0m		道路新設	L= 550.0m		道路改良	L= 320.0m		道路護岸新設	L= 90.0m		漁港施設用地	A= 3,500㎡	全体計画事業費	泊地浚渫	A= 5,000㎡
防波護岸新設	L= 336.0m																																			
中防波堤新設	L= 20.0m																																			
防波堤改良	L= 125.0m																																			
岸壁新設	L= 267.0m																																			
岸壁改良	L= 88.0m																																			
船揚場改良	L= 22.0m																																			
道路新設	L= 550.0m																																			
道路改良	L= 320.0m																																			
道路護岸新設	L= 90.0m																																			
漁港施設用地	A= 3,500㎡	全体計画事業費																																		
泊地浚渫	A= 5,000㎡	2,900,000千円																																		
主な財源	分担金	特定地域水産物供給基盤整備事業分担金（5%）	2,150千円																																	
	市債	特定地域水産物供給基盤整備事業債（過疎対策債）	40,800千円																																	
評価・課題等	漁港整備の実施により、港内の静穏度の確保や事業効果の早期実現に向けて事業を進捗することができた。																																			
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課																																			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	04共同利用施設設置事業
細事業名	01 共同利用施設設置事業			決算書 P.236
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
1,210千円		1,210千円	0千円	100.0% 1,580千円
目的	漁業協同組合が実施する共同利用施設設置事業を支援し、漁業活動の効率化と生産性の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>漁船の整備点検、修理、保全を行うため、京都府漁業協同組合（丹後支所）が実施した間人漁港船揚場の船台の施設整備に対し、補助金を交付した。</p> <p>○共同利用施設設置事業補助金 1,210千円</p> <p>漁船保全修理施設</p> <p>事業主体： 京都府漁業協同組合（丹後支所）</p> <p>事業内容： 船台 1台</p> <p>設置場所： 間人漁港船揚場</p> <p>補助金額： 1,210千円（総事業費：3,812千円）</p> <p>補助率： 補助対象経費の1/3以内の額（府直接補助：1/3以内）</p>			
主な財源	市債 共同利用施設設置補助金事業債（過疎対策債）			600千円
評価・課題等	小型船用の船台の整備に対し支援したことにより、効率的な漁船の維持修繕につなげることができた。			
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	02漁業振興支援事業																			
細事業名	01 漁業振興支援事業			決算書 P.236																			
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																			
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																			
2,476千円		2,480千円	4千円	99.8 % 1,613千円																			
目的	京都府漁業協同組合が実施する種苗放流及び中間育成を支援し、海の水産資源の増殖・確保を図る。また、養殖施設の整備について支援し、京のブランド製品の生産拡大を図る。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	海の水産資源の増殖・確保を図り、漁業者の経営安定及び向上を目的として、京都府漁業協同組合が実施するアワビ、サザエ、クロダイ、ハマグリの中苗放流事業の取り組みに対し補助金を交付した。また、「つくり育てる漁業」を推進するため、京都府漁業協同組合が久美浜栽培漁業センターで実施するヒラメの中間育成事業に補助金を交付した。 京のブランド製品「丹後とり貝」の産地整備のため、京都府漁業協同組合が実施する育成筏の施設整備に対し補助金を交付した。																						
	○資源管理・栽培漁業推進事業補助金（事業費の1/2以内の額を補助） 1,356千円																						
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">実施団体</td> <td colspan="3">京都府漁業協同組合</td> </tr> <tr> <td>丹後支所</td> <td>網野支所</td> <td>湊支所</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>日本海</td> <td>日本海</td> <td>日本海・久美浜湾</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>602千円</td> <td>901千円</td> <td>2,059千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>285千円</td> <td>318千円</td> <td>753千円</td> </tr> </table>				実施団体	京都府漁業協同組合			丹後支所	網野支所	湊支所	実施場所	日本海	日本海	日本海・久美浜湾	事業費	602千円	901千円	2,059千円	補助金	285千円	318千円	753千円
	実施団体	京都府漁業協同組合																					
		丹後支所	網野支所	湊支所																			
	実施場所	日本海	日本海	日本海・久美浜湾																			
	事業費	602千円	901千円	2,059千円																			
	補助金	285千円	318千円	753千円																			
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">放流魚貝種</td> <td>アワビ</td> <td>8,900個</td> <td>9,300個</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>サザエ</td> <td>8,500個</td> <td>20,400個</td> <td>40,300個</td> </tr> <tr> <td>クロダイ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>15,000尾</td> </tr> <tr> <td>ハマグリ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>550kg</td> </tr> </table>				放流魚貝種	アワビ	8,900個	9,300個	—	サザエ	8,500個	20,400個	40,300個	クロダイ	—	—	15,000尾	ハマグリ	—	—	550kg		
	放流魚貝種	アワビ	8,900個	9,300個		—																	
サザエ		8,500個	20,400個	40,300個																			
クロダイ		—	—	15,000尾																			
ハマグリ		—	—	550kg																			
○漁業資源確保対策事業補助金（事業費の2/3以内の額を補助） 76千円																							
<table border="1"> <tr> <td>実施団体</td> <td>京都府漁業協同組合湊支所</td> <td>事業費</td> <td>118千円</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>栽培漁業センター</td> <td>補助金</td> <td>76千円</td> </tr> <tr> <td>放流場所</td> <td>久美浜湾</td> <td>対象魚種</td> <td>ヒラメ 18,300尾</td> </tr> </table>				実施団体	京都府漁業協同組合湊支所	事業費	118千円	実施場所	栽培漁業センター	補助金	76千円	放流場所	久美浜湾	対象魚種	ヒラメ 18,300尾								
実施団体	京都府漁業協同組合湊支所	事業費	118千円																				
実施場所	栽培漁業センター	補助金	76千円																				
放流場所	久美浜湾	対象魚種	ヒラメ 18,300尾																				
○京丹後水産物ブランド推進事業（事業費の1/2以内の額を補助） 1,044千円																							
<table border="1"> <tr> <td>実施団体</td> <td>京都府漁業協同組合</td> <td>事業費</td> <td>2,194千円</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>久美浜町湊宮 久美浜湾内</td> <td>補助金</td> <td>1,044千円</td> </tr> <tr> <td>事業概要</td> <td>とり貝育成筏（2基）</td> <td>対象貝種</td> <td>とり貝</td> </tr> </table>				実施団体	京都府漁業協同組合	事業費	2,194千円	実施場所	久美浜町湊宮 久美浜湾内	補助金	1,044千円	事業概要	とり貝育成筏（2基）	対象貝種	とり貝								
実施団体	京都府漁業協同組合	事業費	2,194千円																				
実施場所	久美浜町湊宮 久美浜湾内	補助金	1,044千円																				
事業概要	とり貝育成筏（2基）	対象貝種	とり貝																				
主な財源																							
評価・課題等	○継続的な種苗放流や生残率を高める中間育成事業を支援することで、水産資源の維持・確保が図れた。 ○「丹後とり貝」養殖の育成筏整備を支援することで、担い手の確保や漁業経営の安定化が図れた。																						
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課																						

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	01内水面漁業振興支援事業
細事業名	01 内水面漁業振興支援事業			決算書 P.236
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
1,044千円		1,044千円	0千円	100.0 % 1,147千円

目的	漁業協同組合が実施する種苗放流事業を支援し、河川等の水産資源の増殖・確保を図る。																																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>野間川、宇川及び離湖における資源の増殖・確保を目的として、野間、上宇川、京都府の各漁業協同組合が、アユ、ウナギ、マス類、フナの種苗放流事業を実施した取り組みに対して補助金を交付した。</p> <p>○河川種苗放流事業補助金（事業費の2/3以内の額を補助） 1,044千円</p>																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>野間漁業協同組合</th> <th>上宇川漁業協同組合</th> <th>京都府漁業協同組合 網野支所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施場所</td> <td>野間川</td> <td>宇川</td> <td>離湖</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,507千円</td> <td>595千円</td> <td>153千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>695千円</td> <td>279千円</td> <td>70千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">放流魚種</td> <td>アユ</td> <td>27,600尾</td> <td>18,000尾</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ウナギ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,000尾</td> </tr> <tr> <td>マス類</td> <td>3,000尾</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>フナ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3,000尾</td> </tr> </tbody> </table>				実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合	京都府漁業協同組合 網野支所	実施場所	野間川	宇川	離湖	事業費	1,507千円	595千円	153千円	補助金	695千円	279千円	70千円	放流魚種	アユ	27,600尾	18,000尾	—	ウナギ	—	—	1,000尾	マス類	3,000尾	—	—	フナ	—	—	3,000尾
	実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合	京都府漁業協同組合 網野支所																																	
	実施場所	野間川	宇川	離湖																																	
	事業費	1,507千円	595千円	153千円																																	
	補助金	695千円	279千円	70千円																																	
	放流魚種	アユ	27,600尾	18,000尾	—																																
		ウナギ	—	—	1,000尾																																
		マス類	3,000尾	—	—																																
		フナ	—	—	3,000尾																																
主な財源	府補 内水面漁業振興対策事業費補助金（1/3以内）		392千円																																		
評価・課題等	<p>○種苗放流活動を支援することで、希少な河川資源の維持・増殖につなげることができた。</p> <p>○漁協組合員の減少や遊漁者の減少により放流事業が縮小傾向にあり、河川資源の維持のため、漁協と協議していく必要がある。</p>																																				
事業所管課		農林水産環境部／海業水産課																																			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	03海業推進事業
細事業名	01 海業推進事業			決算書 P.236
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
1,077千円		1,141千円	64千円	94.3 % 1,141千円
目的	海業推進事業計画に基づく海業の取り組みを推進・支援し、地元水産物の消費拡大・販売促進、漁村地域の活性化及び漁商工連携等の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>漁業振興や地元水産物の普及・消費の拡大を図るため、「ふるさと海づくり大会」「久美浜力キ魚まつり」の水産イベントに補助金を交付すると共に京都府漁業協同組合婦人部の協力による市内小学校を対象としたお魚料理教室を実施した。また、中浜婦人部が行った地元水産物を使った加工品開発の取り組みに対し補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 17千円 ふるさと海づくり大会（舞鶴市）、京丹後産水産物PR（木津川市） ○需用費 230千円 魚料理教室消耗品 95千円 <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成24年6月1日～9月27日 ・実施校数 10校（実施回数：12回） ・参加児童数 173人 丹後とり貝のぼり旗代 135千円 ○負担金、補助及び交付金 830千円 久美浜力キ魚まつり補助金 430千円 <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成24年12月2日（日） ・実施場所 久美浜町湊宮 マリンプラザ前 ・来場者数 約8,000人 ふるさと海づくり大会補助金 100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成24年7月8日（日） ・実施場所 京都府舞鶴市 舞鶴地方卸売市場周辺 ・来場者数 約4,000人 海業振興事業補助金 300千円 <ul style="list-style-type: none"> ・加工品開発 磯めし（京都府漁業協同組合中浜婦人部） 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○小学生を対象とした「魚料理教室」の開催により、地元水産物の魚食普及が図れた。 ○水産イベントの開催により、市内外に地元水産物のPRや販売促進を図れた。 ○漁協の女性組織の取り組みを支援し、地元水産物を使った加工品の開発ができた。 ○補助金等に関する基本方針に基づき、補助金の見直しについて検討していく必要がある。 			
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	01水産業総務費	50水産業総務一般経費																										
細事業名	01 水産業総務一般経費			決算書 P.234																										
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																										
1,798千円		1,883千円	85千円	95.4 % 1,883千円																										
目的	経常経費及び関係団体への負担金を支出し、水産業務を円滑に推進することで、漁業振興を図る。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>水産業務の円滑な推進を図るため、市が管理する施設や公用車の維持管理経費を支出した。また、研修、要望活動及び漁業振興のため、水産振興関係団体へ負担金、補助金を支出した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○旅費</td> <td>58千円</td> </tr> <tr> <td>職員出張旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○需用費</td> <td>1,056千円</td> </tr> <tr> <td>事務消耗品、公用車燃料代、公用車車検整備・修繕</td> <td>716千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜栽培漁業センター光熱水費</td> <td>340千円</td> </tr> <tr> <td>○役務費</td> <td>115千円</td> </tr> <tr> <td>公用車車検代行手数料、建物共済・公用車共済分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公用車自賠責保険料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○負担金・補助金</td> <td>563千円</td> </tr> <tr> <td>京都府漁港漁場協会負担金</td> <td>533千円</td> </tr> <tr> <td>京都府漁業士会補助金</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>○公課費</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>公用車重量税</td> <td></td> </tr> </table>				○旅費	58千円	職員出張旅費		○需用費	1,056千円	事務消耗品、公用車燃料代、公用車車検整備・修繕	716千円	久美浜栽培漁業センター光熱水費	340千円	○役務費	115千円	公用車車検代行手数料、建物共済・公用車共済分担金		公用車自賠責保険料		○負担金・補助金	563千円	京都府漁港漁場協会負担金	533千円	京都府漁業士会補助金	30千円	○公課費	6千円	公用車重量税	
○旅費	58千円																													
職員出張旅費																														
○需用費	1,056千円																													
事務消耗品、公用車燃料代、公用車車検整備・修繕	716千円																													
久美浜栽培漁業センター光熱水費	340千円																													
○役務費	115千円																													
公用車車検代行手数料、建物共済・公用車共済分担金																														
公用車自賠責保険料																														
○負担金・補助金	563千円																													
京都府漁港漁場協会負担金	533千円																													
京都府漁業士会補助金	30千円																													
○公課費	6千円																													
公用車重量税																														
主な財源																														
評価・課題等	<p>○施設や公用車を適正に維持管理することで、水産業務を円滑に推進することができた。</p> <p>○水産関係団体へ負担金及び補助金を支出することにより、研修、要望活動及び漁業振興等の活動が実施され、漁業振興に寄与することができた。</p> <p>○公共施設の見直し方針に基づき、久美浜栽培漁業センターについて漁協と協議する必要がある。</p>																													
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課																													